

探究型課題研究発表会最優秀賞の置賜農業高校と共催で、 ダリア栽培研修会を開催！

標記について、下記により実施いたしますので、当日の取材について、よろしくお願いいたします。

記

山形県は、全国第3位のダリア産地で、中でも置賜地域は、生産面積・出荷量・産出額とも県内最大です。

一方、山形県立置賜農業高等学校は、探究学習において、バイオテクノロジーを活用したダリアの高品質栽培に取り組み、近年はその取組みが県内の探求型課題研究発表会で最優秀賞に輝くなど、地域農業の活性化に貢献しています。

そこで、このたび、置賜農業高等学校と県との共催により、ダリア栽培に関心のある県内の生産者等を対象に、栽培研修会等を開催して、新たな担い手を掘り起こし、置賜地域におけるダリア栽培のさらなる活性化とダリアの増産を目指します。

1 研修会の特徴

- 今回は、置賜農業高等学校やダリアのベテラン生産者のほ場を視察するとともに、今後ダリア栽培の担い手となりうる生産者や、置賜農業高等学校生、ベテラン生産者等との交流を図る。

2 研修会の概要

- (1) 日時 令和7年10月9日（木）午後1時30分から3時45分まで
- (2) 場所 置賜農業高校 及び 現地ほ場
※集合場所:置賜農業高校産振棟生物学実験室(東置賜郡川西町上小松3723)
- (3) 対象者
 - ・ダリア栽培（切り花出荷販売向け）に関心のある県内の生産者
 - ・県内でダリア栽培を支援する業務に取り組む方
- (4) 内容
 - ① 第1部（座学）「ダリア生産をめぐる状況」
 - ・ダリア栽培のメリット、栽培管理のポイント、市場ニーズ等
 - ・実践者の声（JA山形おきたまダリア振興部会副部会長）
 - ・置賜農業高等学校の探究活動についての取組み
 - ② 第2部「ダリア栽培ほ場等の視察」
 - ・置賜農業高等学校におけるバイオテクノロジーの取組み
 - ・ダリア栽培ほ場見学（JA山形おきたまダリア振興部会部会長）

3 その他

当日取材いただける場合は、10月7日（火）までに下記担当まで御連絡ください。

【問合せ先】

担 当 産業経済部農業振興課
課長補佐 佐藤 久実
TEL 0238-26-6051
広報監 総務企画部長 小林 直樹

新規栽培志向者等向け

参加費
無料

ダリア栽培研修会



華やかさが魅力で人気のダリアは、通年需要があり、全国3位の主産地である山形県の置賜産ダリアには、全国ブランドとして強いニーズと定評があります。一方近年は、全国的に生産量が減りつつあり、市場からは、ここ置賜地域への増産の期待が高まっています。

そこで、新規にダリア生産に関心のある県内の生産者などを対象に、最新のダリアをめぐる状況や新しい栽培技術、地元の農業高校である「置賜農業高校」が熱心に取り組むダリアに関する研究などについて学ぶ研修会を開催します。実践者の生の声を聞いたり、置賜農業高校の施設・生産者の栽培ほ場を視察したりすることもできます。ぜひ、ご参加ください！

■日時：令和7年10月9日（木）13:30～15:45

■場所：置賜農業高等学校及び 現地ほ場

※集合場所：置賜農業高等学校産振棟生物学実験室（川西町上小松3723）

■対象：ダリア栽培（切り花出荷販売向け）に関心のある県内の生産者
県内でダリア栽培を支援する業務に取り組む方

■内容：第1部（座学）「ダリア生産をめぐる状況」

- ・ダリア栽培のメリット、栽培管理のポイント、経営収支（講師：農業技術普及課）
- ・市場ニーズ、JAの出荷体制、市場性の高い品種（講師：JA山形おきたま園芸課）
- ・実践者の声（講師：JA山形おきたまダリア振興部会 副部長 海老名孝志氏）
- ・置賜農業高等学校の探究活動についての取組み（講師：置賜農業高等学校）

第2部「ダリア栽培ほ場等の視察」

- ・置賜農業高等学校におけるバイオテクノロジーの取組み（講師：置賜農業高等学校）
- ・ダリア栽培の実践（講師：JA山形おきたまダリア振興部会 部長 佐藤良治氏）

■申込：10月1日（水）までに置賜総合支庁農業振興課（生産流通担当・長澤）あてをお願いします。



FAXで申込み

0238-21-6941

下記に記入しお送りください



E-mailで申込み

右記二次元コードから
アクセスし送信ください



☎お電話で申込み

0238-26-6051

生産流通担当・長澤まで

ご所属又は市町名	
ご参加者氏名	
お電話番号	

主催：置賜総合支庁産業経済部農業振興課 共催：置賜農業高等学校、置賜農業振興協議会

電話：0238-26-6051 FAX：0238-21-6941（事務局：農業振興課生産流通 担当・長澤）